

事業概要シート

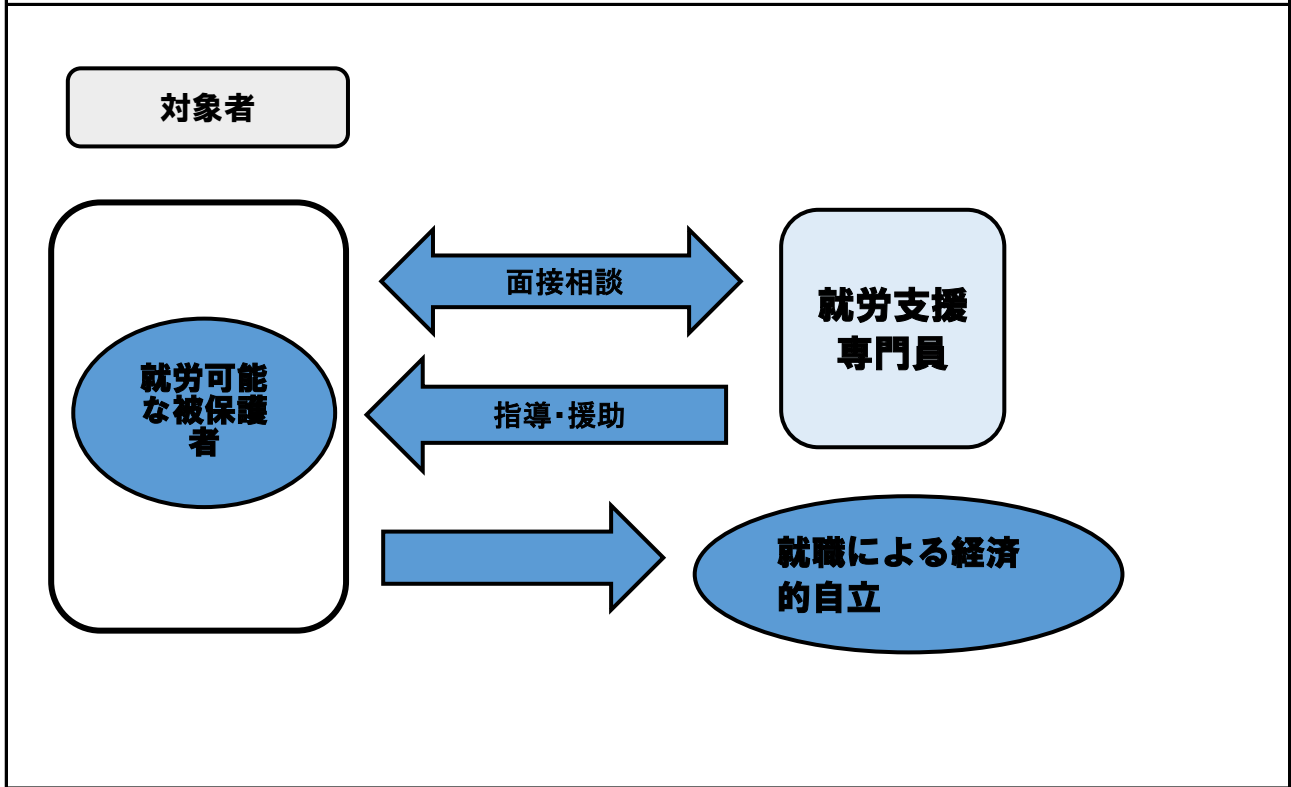
施策 0801 低所得者の生活支援

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	被保護者就労支援事業	現状維持	予算額		2,819 千円
			《 》		2,408 千円
事業期間	平成20年度 ~	財源内訳	国庫支出金	1,867 千円	
			県支出金	千円	
根拠法令要綱等	生活困窮者自立相談支援事業等実施要綱	地方債	千円		
		その他	千円		
		一般財源	952 千円		

【事業の目的・概要・対象】

被保護者の就労による経済的自立を推進することを目的として、労働局に勤務経験のある専門員を配置し、専門的立場から求職活動に対する支援を行う。



【背景】

被保護者の中には、就労経験が少なかったり、知識が乏しかったりして、就職活動を行っても就労に結びつかない人も多く、求人情報の収集や、履歴書の書き方、面接時の対応など専門的な立場からの指導・助言が必要である。

担当課	福祉保健部 保護課	課長	山下 浩典
担当者	安部 昭子	問合せ先	0957-53-4111 (内線160)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	就労支援専門員の人数	人	1	1	1	1	1
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	就労開始した被保護者	人	60	88	90	90	90
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	2,383	2,398	2,408	2,819	2,819	2,819	15,646
国庫支出金	1,788	1,799	1,805	1,867	1,867	1,867	10,993
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	595	599	603	952	952	952	4,653
人件費	8,436	8,799	8,799	8,799	8,799	8,799	52,431
職員(人)	1.16人	1.21人	1.21人	1.21人	1.21人	1.21人	7.21人
時間外勤務(h)	0h	0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	10,819	11,197	11,207	11,618	11,618	11,618	68,077

妥当性 (市の関与)	法定受託事務である生活保護制度に付随して実施する事業であるので、市の関与は妥当である。
有効性 (施策貢献度)	専門的な指導・助言を行うことにより、求職活動を行いながらも、なかなか就職できない被保護者の就職につながり、経済的な自立による生活の安定に寄与する。
効率性 (コスト)	必要最低限の経費で実施しており、削減の余地は無い。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり